



# かけはし

管内6市町の幼稚園、小・中学校と北部教育事務所をつなぐ架け橋を目指します。

宮城県北部教育事務所 指導班だより 令和7年4月22日(火) 第1号

## 「ならぬものはならぬ」 所長 稲辺 正浩

「ならぬものはならぬものです」。

会津藩の教育精神である「什の掟」の締め文句。その筆頭に「年長者の言うことに背いてはなりません」とあります。理由は「ならぬもの」だから。およそ民主的とは次元を異にする教えの数々は、時代の空気を伝えて余りある気がします。「虚言をいうことはなりません」「弱い者をいじめてはなりません」などの教えは、時代を超えて令和こそかみしめるべき金言だろうと思います。

一方、米沢藩主の上杉鷹山は「なせば成る、なさねば成らぬ何事も、成らぬは人のなさぬなりけり」という後世に残る名言を残しています。鷹山の「なせば成る」は、大人自身に問かける言葉で「物事に対し、諦めずに工夫と努力を惜むな」という戒めが含まれているのでしょう。最初は、上杉家の縁で結ばれた会津と米沢なのに「何故反対のことを言っているのか」と疑問をもちましたが、その対象者が違えば言葉も変わるのとは当然なのかも知れません。我々令和人も江戸時代同様、子供の価値観を一にするような「現代版什の掟」を考えるべき世の中になっている気がします。

「電化製品は10年間保証、教師は10年後保証」とも言われます。生徒指導として「ならぬものはならぬ」。そして、それら教育問題において「なせば成る」という気概をもってがんばっていきましょう。

## 「みなさんとともに」 指導班 副参事・班長 後藤 正章

目の前に広がる大海原の絶景と、心地よい海の香りに大きな感動を覚えながら、社会人一年目がスタートしました。初任地、気仙沼での三年間で得た学びは、かけがえのないほど大きく、出会った子供たち、保護者の方々、そして先輩の先生方と過ごした時間が、今の私を支える大きな土台となっています。

気仙沼を皮切りに、これまで大河原、北部、仙台、東部管内の学校等でお世話になりました。振り返れば、後悔や失敗した経験ばかりが思い浮かびますが、その自分を常に支えてくれたのは、目の前にいる子供たちでした。共に学び、部活動に取り組む経験を通して得た信頼や絆が、教員としての自分を力強く支えてくれました。その子供たちも今では大人になり、一緒に社会を創る仲間となっています。その仲間たち、そして、北部管内の先生方と一枚岩となり、子供たちが元気いっぱい楽しい毎日が過ごせるよう、職務に全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和7年度 指導班スタッフ～の紹介 ミニニューフェイス編、

### 副参事・副班長(指導主事) 和田 祐子

6年ぶりに北部に戻ってまいりました。生まれも育ちも古川で、教員としても初任地・栗原からずっと北部でお世話になっています。子供たちの笑顔、元気な声に触れることが生き甲斐ですので、学校・園訪問ではうれしくてやけてしまうかもしれません。現場の先生方が日々頑張っていることが子供たちの幸せや自己実現につながるよう、少しでもお手伝いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 次長(指導主事) 伊藤 直之

この度の異動により多賀城市立天真小学校から転入いたしました。5年振りに生まれ育った故郷で勤務できることとなり、大変うれしく思っております。少しでも管内の子供たち、先生方のお力になることができるように、学んでまいります。よろしくお願いいたします。

## 令和7年度指導班メンバーです！ よろしくお願いいたします



2列目：教育相談CO 指導主事 指導主事 主幹 主任主査  
熱海和男 日野口 香 遠藤麻由美 中里ゆり 尾形和正

1列目：次長 副参事 所長 副参事・班長 次長  
伊藤直之 和田祐子 稲辺正浩 後藤正章 小原静乃